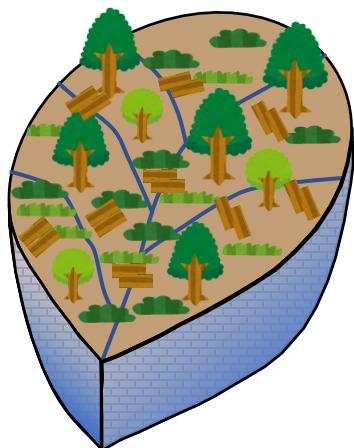
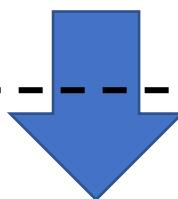


## 過密人工林

■ 蒸発散ロス・土砂災害リスク

🌧️ 水が地表を流れる（表面流出）

⚠️ 土砂崩れ・洪水のリスク



## 切り置き間伐された人工林

■ 水資源の安定・土壤の安定性

💧 雨が土壤に浸透（地下水補給）

✓ 安定した水供給・土壤安定性

日本の山間部に多い**過密人工林**は、豪雨時に洪水や土砂災害の要因となることがあります。その解決策としては間伐が有効ですが、実施初期には表面流出が増加する場合もあります。そこで、間伐と同時に伐採木を森林内に残し、等高線に沿って配置する「**切り置き間伐**」を組み合わせることで、短期的には表面流出を抑制し、長期的には持続的かつ安全な水資源の供給につなげることが可能です。さらに、10年ごとの間伐サイクルを回すことで、水源涵養機能を維持し、社会に安定した森林の恵みを届けることを目指しています。